

令和3年(ワ)第7645号 「結婚の自由をすべての人に」訴訟請求事件
原告 山縣真矢 外
被告 国

証 拠 説 明 書
(原告ら第31準備書面関係)

2023(令和5)年11月10日

東京地方裁判所民事部第44部甲合議1A係 御中

原告ら訴訟代理人 弁護士 上 杉 崇 子
同 寺 原 真希子
他

号証 甲A	標目 (原本・写しの別)	作成 年月日	作成者	立 証 趣 旨
534	性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律(令和5年法律第68号)	2023年 6月23日	国	2023年6月23日に施行された、いわゆる「LGBT理解増進法」の全文。
535	「「LGBT理解増進法」施行 当事者・支援団体からは内容に批判も	2023年 6月23日	朝日新聞	2023年6月16日、甲A534号が紆余曲折の末制定されたこと、もともとの法案にあった「差別は許されない」

	企業への影響 は？」と題する記事				という文言が「不当な差別は会ってはならない」に変更され、「全ての国民が安心して生活することができることとなるよう、留意する」との文言の付加されるに至ったこと等
536	民法改正法案 (2023年3月提出 野党案)	写 し	2023年 3月	立憲民主 党・共産 党・社民党	野党が、甲 A84 が廃案になったことを受け、再度、法律上同性のカップルの婚姻を可能とするための民法改正を内容とする法案を提出したこと
537	「立憲民主党と社 民党 同性婚を法 制化する民法改正 案を提出」と題す る記事	写 し	2023年 3月6日	NHK	立憲民主党及び社民党が、かつて国会に提出した同性間の婚姻を法制化するための法案を、2023年3月6日に改めて提出していること
538	「同性婚認めない 法律は違憲の地裁 判断、他の訴訟結 果も中止＝官房長 官」と題するロイ ター社報道記事	写 し	2023年 5月30 日	ロイター社	日本政府が、本裁判と同種訴訟である名古屋地裁判決(甲 A457)において、同性婚を認めていないのは憲法14条と24条2項に反すると判示されたことに対し、「政府としては、婚姻に関する民法等の諸規定が憲法に反するものとは考えておらず」と述べていること。
539	法務大臣閣議後記 者会見の概要	写 し	2023年 6月2日	法務省	齋藤健法務大臣が、本裁判と同種訴訟である名古屋地裁判決(甲 A457)への受け止めについて、「法務省としては、婚姻に関する民法等の諸規定が憲法に反するものとは考えておらず」と回

					答していること。
540	第 211 回国会衆議 院予算委員会議事 録第 15 号令和 5 年 2 月 28 日 (18 頁)	写 し	2023 年 2 月 28 日	衆議院	岸田総理大臣が、2023 年 2 月 28 日の衆議院予算委員 会において、同性カップル に法的な結婚を認めない ことは、国が同性愛者 を差別しているという認識 はあるかと問われ、「同性カ ップルに公的な結婚を認め ないことは、国による不当 な差別であるとは考えてお りません。」と答弁したこ と。
541	「岸田首相、同性 婚を認めないのは 「国による不当な 差別でない」と発 言し批判される」 と題する B B C ニ ュース報道	写 し	2023 年 3 月 3 日	BBC ニュー ス社	岸田総理大臣が、2023 年 2 月 28 日の衆議院予算委員 会において、同性カップル に法的な結婚を認めない ことは、国が同性愛者 を差別しているという認識 はあるかと問われ、「同性カ ップルに公的な結婚を認め ないことは、国による不当 な差別であるとは考えてお りません。」と答弁したこと 及び、同答弁に対して批判 が集まったこと
542	自民党政策パンフ レット	写 し	2016 年	自民党	自民党が、2016 年に発表し た政策パンフレットにおい

					て、「同性婚容認は(憲法 24 条と) 相容れません」と明示していること。
543	「岸田首相 夫婦別姓や同性婚『改正で家族観 価値観 社会が変わってしまう』記事	写 し	2023 年 2 月 1 日	NHK	(法律上の同性同士の婚姻を導入するよう求めた野党議員に対して、) 岸田首相は、同性婚を導入すると家族観や価値観、社会が変わってしまうと答弁したこと
544	「首相秘書官差別発言の“オフレコ破り”報道は「個人の内心をだまし討ちで暴露した」のか」と題するウェブ記事	写 し	2023 年 2 月 8 日	江川紹子	2023 年 2 月 3 日に。荒井秘書官が、「社会が変わっていく問題だ」という首相答弁の意図などを解説する中で、「社会の在り方が変わる。でも反対している人は結構いる。秘書官室は全員反対で、私の身の回りも反対だ。」「同性婚となると、社会のありようが変わってしまう。国を捨てる人もいる。」などと、首相発言を繰り返し、さらに補強する形で行われたこと。
545	「「社会が変わってしまう」発言に対し、各方面から批判の声」と題するウェブ記事	写 し	2023 年 2 月 3 日	PRIDE JAPAN	2023 年 2 月 1 日、岸田首相が同性婚の法制化について「社会が変わってしまう課題だ」と国会で発言したことに対し、識者や雑誌、当

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】
 【リンクはご自由にお貼りください】
 「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京地裁)第10回期日(20231129)提出の書面です。

					事者等から批判が相次いだこと。
546-1	「秘書官発言に欧米メディア「岸田氏、困惑の種」一方、ロシアでは」と題する朝日新聞報道	写し	2023 年 2 月 4 日	朝日新聞社	前記荒井秘書官の差別発言が、諸外国でも報道されたこと。
546-2	Japanese official's homophobic remarks highlight lagging LGBTQ rights (原文)	写し	2023 年 2 月 6 日	ワシントン ポスト社	同上
546-3	日本の政治家のホモフォビア発言が、LGBTQ の権利の遅れを浮き彫りに	写し	2023 年 10 月	中川重徳	甲 A546-2 号証の訳文
547	「岸田首相、性的少数者蔑視の発言した秘書官を更迭」と題する BBC ニュース報道	写し	2023 年 2 月 5 日	BBC ニュー ス社	2023 年 2 月 3 日に。荒井秘書官が、「社会が変わっていく問題だ」という首相答弁の意図などを解説する中で、「社会の在り方が変わる。でも反対している人は結構いる。秘書官室は全員反対で、私の身の回りも反

					対だ。」「同性婚となると、社会のありようが変わってしまう。国を捨てる人もいる。」などとオフレコの会見で発言したこと。 上記発言を理由に、荒井秘書官が同月 4 日に更迭されたこと。
548	第 211 回国会衆議 院予算委員会議事 録第 7 号令和 5 年 2 月 6 日 (抄)	写 し	2023 年 2 月	衆議院	2023 年 2 月 6 日、松野博一官房長官は、衆院予算委員会で荒井発言を謝罪し、「岸田政権は多様性のある包摂的社会を一貫して目指しており、国民に誤解を生じさせたことは遺憾であると認識しております」「共生社会の実現に向け、引き続き、様々な国民の声を受け止め、しっかりと取り組んでまいります」と述べたこと。
549	LGBT 差別発言の元 首相秘書官が経産 幹部へスピード復 帰 更迭からたつ た 5 カ月、異例人 事に批判の声」と 題する東京新聞の 報道	写 し	2023 年 7 月 6 日	東京新聞	荒井元秘書官が、更迭後わずか 5 カ月で経産省通商政策局担当官房審議官として復帰したこと。

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】
 【リンクはご自由にお貼りください】
 「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京地裁)第10回期日(20231129)提出の書面です。

550-1	理解増進法 野党案	写し	2023 年 5 月	立憲民主党 ・無所属・ 日本共産党	第 211 回国会第 14 号として提出された法案には、第 1 条に「性的指向及び性自認を理由とする差別は許されない」と明記されていたこと。
550-2	「性自認理由の差別許されない 超党派合意の LGBT 理解増進法案 共産・立民・社民共同提出」と題する しんぶん赤旗の報道	写し	2023 年 5 月 19 日	しんぶん赤旗	2023 年 5 月 18 日に国会に提出された前記野党案が、2021 年にまとめられた超党派合意の理解増進法案と同内容であること。
551	「LGBT は『種の保存に背く』と自民会合で差別発言⇒撤回と謝罪を求める署名が 3 万筆以上も集まる」と題する記事	写し	2021 年 5 月 26 日	安田聡子	甲 A229 の 2 として提出している証拠に不足ページがあったため、本証拠に差し替える。 2021 年 5 月、自民党性的指向・性自認に関する特命委員会が法制化を進めようとした「性的指向及び性同一性に関する国民の理解増進に関する法律」についての自民党内の会合で、山谷えり子議員から「体は男だけど自分は女だから女子トイレに入れろとか、ばかげた

					ことが起きている」等と発言されたこと。 上記発言につき、トランスジェンダーについてのガイドライン策定の事実の事実に触れずに、トランスジェンダーをひとくくりにして排除するという批判や、トイレに関し、各トランスジェンダーの事情を一切閑視して悪意あるものと評価するのは、トランスジェンダーに対する差別・偏見を助長する悪意ある扇動であるとの批判がなされたこと。
552-1	「同性婚「見るのも嫌だ」荒井総理大臣秘書官を更迭岸田首相は…」と題する NHK ウェブ記事	写し	2023 年 2 月 4 日	NHK	荒井秘書官の差別的言動や、G7 加盟国で日本だけが同性カップルの婚姻が認められていないことが、海外にいても広く報道されていたこと。
552-2	Japan PM Kishida fires aide over same-sex couple outburst (原文)	写し	2023 年 2 月 4 日	ロイター通信社	2023 年 2 月 4 日、ロイター通信社が、日本以外の G7 加盟国では同性カップルに対して同性婚又はシビルユニオンが認められていると報道したこと。
552-3	Japan PM fires	写し	2023 年	BBC	2023 年 2 月 4 日、BBC が、

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】
 【リンクはご自由にお貼りください】
 「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京地裁)第10回期日(20231129)提出の書面です。

	aide over derogatory LGBT remarks (原文)	し	2月4日		日本は G7 加盟国で唯一同性婚ができないと報道したこと。
552-4	日本の岸田首相 同性カップルへの 暴言で側近を更迭	写 し	2023 年 10 月	中川重徳	甲 A552-2 の日本語訳
552-5	岸田首相、性的少数者蔑視の発言した秘書官を更迭	写 し	2023 年 10 月	中川重徳	甲 A552-3 の日本語訳
553	在日米国大使館と 領事館 メッセージ	写 し	2023 年 5 月 12 日	在日米国大使館・領事館	2023 年 5 月 12 日、在日アメリカ大使館が、ウェブサイトにおいて「婚姻の平等に対する指示」を表明したこと。
554	LGBT 法案、対象狭める方向で調整 「差別は許されない」→「不当な差別は許されない」に 自民・保守派の異論で理念後退	写 し	2023 年 4 月 26 日	東京新聞	LGBT 理解増進法案について、自民党「性的マイノリティに関する特命委員会」において、超党派合意案の「差別は許されない」との条文を「不当な差別はあってはならない」に改めるなど理念を後退させるような修正がなされたこと。 「性的指向及び性自認を理由とする差別は許されない」という文言について、自民党議員から「許されないと明記すれば訴訟が乱発

					されかねない」との懸念が示されたこと。
555	「自民が LGBT 理解増進法の修正案を了承「大枠、変更ない」というけど…超党派合意案から後退」と題する東京新聞の報道	写し	2023 年 5 月 12 日	東京新聞	LGBT 理解増進法案について、自民党「性的マイノリティに関する特命委員会」において、超党派合意案の「差別は許されない」との条文を「不当な差別はあってはならない」に改めるなど理念を後退させるような修正がなされ、国会への提出が決まったこと
556	理解増進法 与党案	写し	2023 年 5 月 18 日	自民党・無所属の会・公明党	2023 年 5 月 18 日、自民党及び公明党が中心となって、第 211 回国会に理解増進法の与党案が提出されたこと。
557	理解増進法 与党修正案	写し	2023 年 6 月 9 日	自民党・公明党・日本維新の会・国民民主党	上記与党案に、「この法律に定める措置の実施等に当たっては、性的指向又はジェンダーアイデンティティにかかわらず、全ての国民が安心して生活することができることとなるよう、留意するものとする。」といった修正が加えられたこと。
558	LGBTQ+への差別・憎悪に抗議するフ	写し	2023 年 6 月 14	ウィメンズアクション	成立した甲 A534 (増進法全文) について、全ての国民

	エミニストからの 緊急声明		日	ネットワー ク	の安心な生活に「留意する」 という文言は、(性的マイノ リティではない)「マジョリ ティの権利尊重を謳う」と の評価をすることも可能で あるとの批判がなされてい ること。
559	“LGBT 理解増進 法” 成立 対立で はなく対話を	写 し	2023 年 6 月 22 日	NHK	成立した甲 A534 について、 性的指向やジェンダーアイ デンティティを尊重するこ とにより、多数派が「全て の国民が安心して生活する ことができる」ことが侵害 されるかのようなメッセー ジになりかねないとの批判 がされていること。
560	参議院内閣委員会 議事録第 19 号	写 し	2023 年 6 月 15 日	参議院	2023 年 6 月 15 日、参議院 内閣委員会において、山谷 えり子参議院員が「二〇二 一年に党内で L G B T の議 論になったとき、私が、ア メリカで学校のトイレの使 い方で P T A の問題になっ たり、女子の競技に男性の 体で心が女性だからと参加 してメダルを取ったり、そ ういう不条理なことがあ る、社会運動化、政治運動

					化されるといような副作用があるのではない、慎重な議論が必要とメディアに答えたところ、物すごいバッシングに遭いました。今は、しかし二年たって現実のものとなっていています」と発言したこと。
561	衆議院内閣委員会 議事録第 17 号	写 し	2023 年 4 月 28 日	衆議院	甲 A560 の山谷議員・甲 A564 の赤澤議員の各発言以前に、政府は公衆浴場の利用につき、身体的な特徴の性をもって男女の判断し、かつその取扱いが、憲法 14 条が禁じる差別にも該当しない旨答弁していること。
562-1	Hasenbush, A., Flores, A.R. & Herman, J.L. Gender Identity Nondiscrimination Laws in Public Accommodations: a Review of Evidence Regarding Safety and Privacy in Public	写 し	2019 年	Hasenbush, A., Flores, A.R. & Herman, J.L.	米国マサチューセッツ州内で、公共トイレや更衣室等についてトランスジェンダーを排除すること（たとえばトランスジェンダー女性を女性トイレから排除すること）を禁ずる条例を有する地域とそのような条例を有しない地域について、他の条件をマッチングしたうえで暴力行為、性犯罪及びのぞき行為の発生率を比

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】
 【リンクはご自由にお貼りください】
 「結婚の自由をすべての人に」東京第二次訴訟(東京地裁)第10回期日(20231129)提出の書面です。

	Restrooms, Locker Rooms, and Changing Rooms. Sex Res Soc Policy 16, 70-83 (2019)				較・分析した結果、そのよ うな法令と上記スペースに おける暴力行為、性犯罪及 びのぞき行為の発生率との 間に関連性が認められなか った事実。
562-2	アミラ・ハセンブ ッシュ他「公共施 設の利用につき性 自認(gender identity)による 差別を禁止する法 律：公共トイレ、 ロッカールーム及 び更衣室における 安全性とプライバ シーについての実 証的裏付けに関す るレビュー」(抄 訳)	写 し	2023 年	中川重徳	甲 A562-1 の Abstract (要 旨) 部分訳文
563	トランスジェンダ ーの参加をめぐる スポーツの歴史— 排除から包摂へ—	写 し	2023 年 6 月 27 日	來田享子	スポーツの女子競技につい て、種目ごとの競技特性や 競技レベルに応じて、トラ ンスジェンダーの選手のス ポーツに参加する権利及び 尊厳と、公平性との調整を はかる「ルール作り」の努 力が積み重ねられているこ

					と
564	衆議院内閣委員会 議事録第 19 号	写 し	2023 年 6 月 9 日	衆議院	2023 年 6 月 9 日に開催され た衆議院内閣委員会におい て、自民党の赤澤亮正議員 が冒頭で「この法案が成立 したら、外形は男性だが自 身は女性であると称する人 は女湯や女性用手洗いには 言えるようになるというの は本当ですか」と質問し、 「本法案が成立した場合、 もし特定の個人が、外形は 男性だが自身は女性である から女湯や女性用お手洗い に入れろと主張したら、制 止できますか。もし制止を 振り切ったらどうなります か」などと重ねて発言した こと。
565	「トランスジェン ダー弁護士に殺害 予告「メッタ刺し に」一大阪」と題 する報道	写 し	2023 年 6 月 5 日	時事ニュー ス	トランスジェンダーである ことを公表している仲岡弁 護士の元に、「男のクセに女 のフリをしている」「メッタ 刺しにして殺害する、必ず 結構する」など書かれた脅 迫メールが送られてきたこ と。
566	「明白な「LGBT 法	写	2023 年	松岡宗嗣	理解増進法の審議過程で修

	案」賛否の構図。 国内外から成立求 める声、反発する 宗教右翼と保守派 議員」と題するウ ェブ記事	し	5月1日		正を経る中で、「国会に提出 さえすれば、国際社会に示 しがつく」といった発言が あったとの報道がされたこ と。
567	「2年前に見送ら れた「LGBT 理解増 進法案」ようやく 国会提出へ“たた き台”の作成めぐ り自民党内でも大 モメ 差別のない 社会を作るために …推進派・慎重派 の溝は埋まった？ 稲田朋美議員に聞 いてみた」と題す るウェブページ	写 し	2023 年 5月18 日	関西テレビ	理解増進法の審議過程にお いて、宮澤博行議員が「行 き過ぎた人権の主張、もし くは性的マジョリティー (多数派)に対する人権侵 害、これだけは阻止してい かないといけない」と発言 したこと
568	「性的少数者の人 権敵視 ネット番 組 自民・杉田議 員が発言」と題す る報道	写 し	2023 年 6月25 日	しんぶん赤 旗	自民党杉田水脈衆議院議員 が、6月23日に出演したエ ンターネット番組におい て、同日施行された甲 534 の理解増進法について、「同 性婚につなげちゃいけない 」などと述べたこと。

以上